

中津川の水源地環境を復活させよう

神奈川県水源環境保全・再生市民事業支援補助金交付団体

中津川仙台下クラブ

<http://www7b.biglobe.ne.jp/~sendaisita/>



本部所在地

愛川町角田2387

(有)サトウMK内

代表 沼田 彰

電話 080-1066-5154

e-mail sumida@hb.tp1.jp

活動拠点：愛川町角田仙台下
水道みち滝ノ沢橋から滝ノ沢
右岸土手沿いに車で入れます。

入会は常時受け付けています。

入会金不要。年会費 2000 円

会の目的・働き

中津川仙台下流域を整備し、水源環境の保全・再生、景観を復活させ、広大な仙台下川原を市民の憩いの場として活用を目指します。また、愛川まちづくりネットワークと連携し、まちおこしのために働きます。

活動の内容

仙台下川原の雑木・雑草を除去し清掃するという作業を中心に活動しています。その結果、住民のみなさんの憩いの場となる自然の広場が出来上がってきました。

さらに樹木の伐採、川原の土手や休耕農地の草刈りなども請け負っております。休耕田を借り受けて広く町内外から参加者を募り稲作りとその体験学習を行っています。青少年育成や子育て世代のグループが安心して川と触れ合うお手伝いもします。お気軽にご相談ください。



また、愛川町のまちづくり活動として、高齢化で継続困難となった果樹園などの管理、里山の保全に役立つ事業をできる限り実現させていく予定です。

神奈川県水源環境・保全市民事業補助金受給団体です。

わたしたち神奈川県民は、水源環境保全税という超過課税を納めています。もりやみずの環境を守る有力な市民事業に対して、厳選のうえこの税の一部が補助金として団体に交付されます。中津川仙台下クラブは 24 年度より、もり・みず市民事業補助金に応募し、水源環境保全税交付にふさわしい期待できる市民事業と認定されました。チェーンソーなどの機材、安全作業上の装備、機材を動かすための燃料費、その他の必要経費が交付されます。そのために当初より一回り大きい事業活動が進み、愛川町からも注目されています。

河川敷の使用は県土木事務所の認可が必要ですが、私たちの活動は土木事務所の河川整備・管理のお役にたてる事業として当然ながら認可を受けての事業です。右の写真上は補助金事業であることを表示した広報板です。川原整備活動中はのぼり旗を立てています。

写真下は愛川まちづくりネットワークの事業として制作したホットベンチです。



活動の紹介

メンバーの中心は地域のみなさんですが、この会の活動を知った横浜、厚木、相模原のみなさんも多数参加されています。

会員は常時募集しておりますので一人でも多くの方が参加されるようお待ちしております。活動の様子はホームページ

<http://www.7b.biglobe.ne.jp/~sendaisita/>をご覧ください。

川原の風景

写真右は 26 年 5 月の風景です。もはや子供たちの絶好の遊び場になっています。写真右下は滝ノ沢が中津川川原に作った小さな流れです。小魚の姿がたくさん見えます。夏の夜は蛍も飛び交っています。私たちが清掃するまでは草木に覆いかぶされ、近づくことはできませんでした。

この写真の近辺は除去対象外来種であるニセアカシヤが生い茂っていました。在来種であるネムの木を残してニセアカシヤは完全に伐採しました。ネムの木の根本に伐採した樹の丸太を椅子代わりに並べたら、素敵なお休み処になりました。

整備に取り掛かった当初は、ヒトの侵入を拒む密林状態でしたが、まずパイロットルートを切り開き、徐々に除草・伐採により制覇していき、26 年度をもって全域制覇完了しました。

作業は、ユンボ・刈り払い機・チェーンソー・草焼きバーナー等の機械のほか鎌・鉞・レーキなどあらゆる道具を使っておこないます。どなたでもできる作業がたくさんあります。会員はチェーンソー等の安全管理講習を受講することができます。

